

第 14 回 事 業 報 告

令和 6 年度（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

事 業 の 概 要

本財団は、当初、高度機能性材料およびこれに関連する科学技術分野における先見のかつ創造的な研究者への研究助成および国際交流への助成等を行い、もって社会経済の発展に寄与することを目的として昭和 63 年 12 月 15 日内閣総理大臣（主務官庁科学技術庁）の許可を得て財団法人として発足しましたが、現在は研究助成並びに研究集会スタートアップ及びその飛躍への助成を行っております。

なお、平成 23 年 3 月 25 日に内閣府公益認定等委員会から公益財団法人として認定する「認定書」を受領し、同年 4 月 1 日、旧法人の解散登記及び新法人の設立登記を行い、新公益財団法人として再出発しました。

公益財団法人として 14 年目の当年度は、日銀がマイナス金利を解除し更なる追加利上げを行う一方、米国の利下げもあり日米の金利差が縮小傾向にあるものの前年より続く円安等を追い風に上場企業が過去最高益を更新し 7 月には史上最高値となる日経平均株価 42,000 円台を記録しました。為替は、円に対して新興国通貨のブラジルリアル、メキシコペソ、トルコリラが下落したものの、米ドル、豪ドルの円安傾向が続いたことから、基本財産の利子・配当等の公益目的事業収入は計画を上回ることができました。なお、本年度の助成事業等の支出は、前年度より減少し計 5,215 万円となりました。

事 業 の 状 況

1. 研究に対する助成

本年度も、全国の主要な大学及び研究機関に募集関係資料を送付した他、関係学会誌や本財団のホームページ、また他公益法人の共同サイトを通じて広範に 6 月 15 日を締切日として申請者を募りました。慎重な審査の結果、別紙助成者明細の通り、研究助成は 49 件（申請件数 107 件）4,882 万円の助成となりました。

2. 研究集会スタートアップ及びその飛躍への助成

本年度も、全国の主要な大学及び研究機関に募集関係資料を送付した他、関係学会誌や本財団のホームページ、また他公益法人の共同サイトを通じて広範に 6 月 15 日を締切日として申請者を募りました。本年度の新規助成件数は 2 件で助成金額は 83 万円となりました。

令和6年度 助成金実績一覧表

公益財団法人 泉科学技術振興財団

区分	助成種別	申請件数	助成件数	助成額(万円)
新規助成	研究助成	107	49	4,882
	研究集会スタートアップ 及びその飛躍への助成	3	2	83
	(小計)	110	51	4,965
過年度分	研究集会スタートアップ 及びその飛躍への助成	—	5	250
合計				5,215